

## 【参考】：PITAKAブランドの沿革

### ●2015年

- ・2013年 CEOの鄭陽輝が、アラミド繊維製スマホケースiPhone5用の「PITAKA Case For Phone」を初デザイン。
- ・2015年11月19日 Shenzhen Lingyi Innovation Technology Co.,Ltd 設立。
- ・PITAKAブランド第一号製品である「PITAKA Case For Phones」を開発したことで、世界初のアラミド繊維製スマホケースを開発したブランドとなりました。

### ●2016年

- ・アラミド繊維からカーボンファイバーまで、素材へのこだわりを追求。
- ・PITAKAのマグネットエコシステムである「PITAKA MagEZシリーズ」の製品としてマグネット式アラミド繊維ケース「MagEZ Case for Phones」、マグネット式カーボン製カードケース「MagEZ Wallet」、マグネット式車載用スマホホルダー「MagEZ Mount for Car」を相次いで発売。これは2020年にAppleがMagSafeシステムを搭載を発表する4年前でした。
- ・「MagEZ Case」は、北米でスマホケースカテゴリーのベストセラー商品となり、そしてアラミド繊維製スマホケースとしては世界第1位となりました。

### ●2017年

- ・PITAKA製品は、外出用品分野への拡大を続け、マグネット式ワイヤレス充電車載ホルダー「MagEZ Mount Qi」を発売。この製品が、世界初のマグネットエコシステム「MagEZ」によるワイヤレス充電を可能にした車載用スマホホルダーでした。
- ・マグネット式壁掛け収納スタンド「MagEZ Bar」は、2017年で2番目に発売した製品でした。
- ・私たちは、「What to Carry（何を持ち運ぶか）」という日常のシンプルな問題を解決し、ユーザーは、旅行に必要なアイテムを簡単に整理して見つけることができ、生活をさらに簡素化することができます。
- ・「MagEZ Wallet」シリーズは、海外の複数のメディアで「今年最も革新的なEDC製品」と「世界で最もクールな財布」に選ばれました。同年、海外のクラウドファンディングサイト「kickstarter」でプロジェクトを開始し、目標額の6.74倍を達成しました。

### ●2018年

- ・カラーのアラミド繊維の編み技術で、材料研究の新境地を開拓。
- ・アメリカ最大級の家電やデジタル機器の見本市である「CES」に初出展。
- ・世界初の3-in-1マグネット式充電器「MagEZ Dock」をkickstarterで発売。メディアから「世界で最も期待され、話題になっているワイヤレス充電器の一つ」と称されました。

### ●2019年

- ・アラミド繊維を1500D（デニール）から600D（デニール）に拡大し、素材活用のブレークスルーを実現し、素材探索の新たなマイルストーンに到達しました。
- ・アメリカのCES、香港のHKDC、ドイツのIFAなど国際的なテクノロジー見本市で当社の製品が紹介されました。
- ・kickstarterでAirPods用アラミド製ヘッドフォンケース「Air Pal」、4in1 磁気充電スタンド4in1 磁気充電スタンド「AirQuad」、磁気ワイヤレス充電スタンド「MagEZ Juice」など6つの製品を発売。
- ・「MagEZ Juice」は、デザイン界のアカデミー賞として称せられる「Red Dot Contemporary Good Design Award」を受賞し、2-in-1充電ステーションのトレンドをリードし、ユーザーにスムーズな生活をもたらすことに注力しています。

### ●2020年

- ・ウォッチケース「AirCase For Apple Watch」、磁気アラミド繊維製タブレットケース「MagEZ Case for Pad」、充電ステーション「AirOmni 6-in-1」など5つの製品を発売。PITAKAは、マグネット技術をiPad Proのケースに初めて適用。
- ・充電ステーション「AirOmni 6-in-1」は、kickstarterで発売され、目標金額の10倍を超える成果をあげました。また、PITAKAはこの製品で2度目の「Red Dot Contemporary Good Design Award」を受賞しました。

## ●2021年

- ・1万時間を超える研究開発の末、アラミド繊維の織物の色が単一しかないという限界を突破しました。私たちはその業界初の製法を浮織（日本語読み：うきおり、英語名：Fusion Weaving）と名付けました。
- ・2021年はPITAKAにとってイノベーション元年にカーボンファイバー製ウォッチバンド「Carbon Fiber Watch Band」、マグネット式iPad保護カバー「MagEZ Folio for iPad」、3-in-1ワイヤレス充電スタンド「MagEZ Slider」、浮織デザインのアラミド繊維スマートフォンケース「MagEZ Case」など16の製品を発売しました。
- ・なかでも「MagEZ Slider」はGOLDEN PIN DESIGN AWARDを受賞。PITAKA初のユーザー参加型プロジェクトとして世界初の100%カーボンファイバー製ウォッチバンド「Carbon Fiber Watch Band」は、アメリカのクラウドファンディングサイトであるkickstarterで発売してから1週間で完売しました。
- ・土に還る環境にやさしい生分解性のパッケージを採用し、EVAフォーム包装材料を完全に廃止することで持続可能な生産体制の実現に向けて第一歩を踏み出しました。また、カーボンファイバー製カードケースの端材からカーボンファイバー製バンドに再生し、廃棄物ゼロの生産体制を開始しました。

## ●2022年

- ・2022年はPITAKAにとってサステナブル生産元年です。この年は、素材研究センターの設立、樹脂と繊維の分離技術の発明、熱可塑性樹脂義技術の実用化により、生産時のエネルギー消費の削減や製品のリサイクルを可能にする取り組みを行いました。設計モジュール化手法を導入し、製品のカスタマイズを実現しただけでなく、製品の使用寿命を延ばしました。
- ・製品パッケージの材料として従来の紙の代わりに砂糖生産の際に出る大量の搾りカスを活用したバガス（非木材紙）を再利用した、バガス再生繊維パルプを使用。1年間で65万個のパッケージを製造することで、2,100本の木を保護することができました。
- ・ワイヤレス充電可能なiPadケース「MagEZ Case Pro for iPad Pro」、Magic Keyboardを付けたiPadをバッグのように使うことができる「FlipBook Case」、AirTagホルダー「PitaTagシリーズ」を発売し、特許を取得した金型の中で磁石を樹脂に注入して1枚の薄いシートを形成する「MagSafe SlimBoard™技術」を開発しました。この年、PITAKA製品ラインナップに14の新製品が追加されました。
- ・アメリカ発の世界最大級のデザイナー & クリエイター向けオンラインプラットフォームである「dribbble（ドリブル）」において、第一回のPITAKAグローバルクリエイターコンペティション「WEAVE THE NEXT」を開催しました。そして世界各地の46カ国・地域のクリエイターから独自の浮織デザインのスマートフォンケースのデザイン344作品の応募があり、dribbble（ドリブル）内での人気No.2のイベントとなりました。
- ・素材の革新性、モダンなデザイン、サステナビリティが評価され、中国の「BrandStar Awards 2022」でブランド・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。